



国際交流

～ 1 学期中のオンラインでの試み～

海外への渡航制限長期化を受け、
2021年度よりオンライン交流プログラムが
スタートしました。



交流先は以下の3校
いずれも伝統ある名門校です。

- ・ オーストラリア ILC (Immanuel Lutheran College) 校
- ・ 韓国 梨花女子大学附属中学校
- ・ 中国 北京大学附属中学校

それぞれの交流内容・目的が異なるプログラムです。

各交流の様子がわかる動画はこちら！

※以下2つの動画はP9、P12と同じものです。

[北京大学附属中学校 スピーチの様子](#)

[オーストラリア ILC 校 ビデオレター](#)

① チャットルームについて

事前学習としての

大学との協カプログラム（中・大 連携）に

「**チャットルーム**」があります。



◎チャットルームとは？

大学に来ている留学生が中等部へ出張し、昼休みとともにランチをとりながら英会話を楽しむ取り組みです。キャンパス内に児童や生徒・学生・院生など、様々な年代の人が集まっている青山学院の環境は社会の縮図であり、中等部生にとって恵まれた環境だといえるでしょう。

将来のモデルケースである大学生・大学院生の姿を見ながら学園生活を送り、そんな後輩たちを先輩が優しく見守っていく、そんな活動です。

◎チャットルームでの取り組み

本来は昼休みに中等部で行われる活動ですが、1学期間は活動を行うことができませんでした。

そこで、大学に協力していただき、大学キャンパスに移動して、プレ発表の場をもちました。

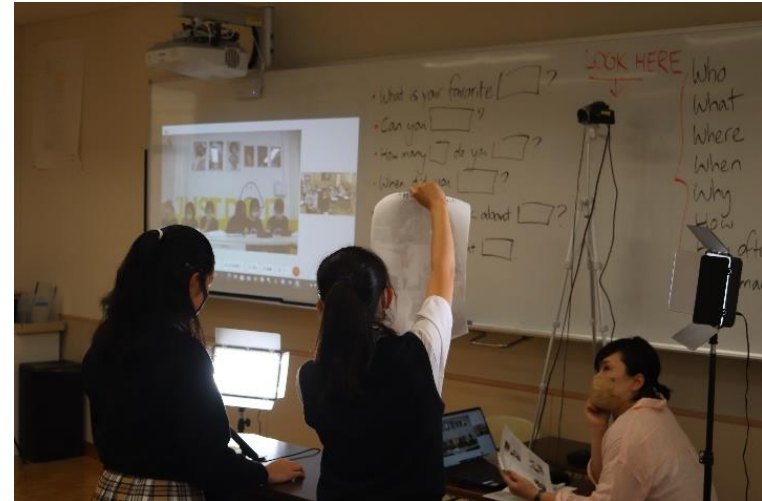


② 中国 北京大学附属中学校

第 1 弹 中国 北京大学附属中学校 6 月 1 日 ~ 2 日



中等部の代表として16名が選抜され、生徒たちは4月末から原稿と絵を用意し、本番に向けて何度も繰り返しプレゼンテーションの練習を重ねました。



北京組は2班（2日間）に分かれた集団交流です。

練習した成果もあって、緊張した面持ちながらも各自無事にスピーチを行い、双方に質疑応答をするなど、両校の生徒が果敢に取り組みました。



その様子をご覧ください。

 [北京大学附属中学校 スピーチの様子](#)

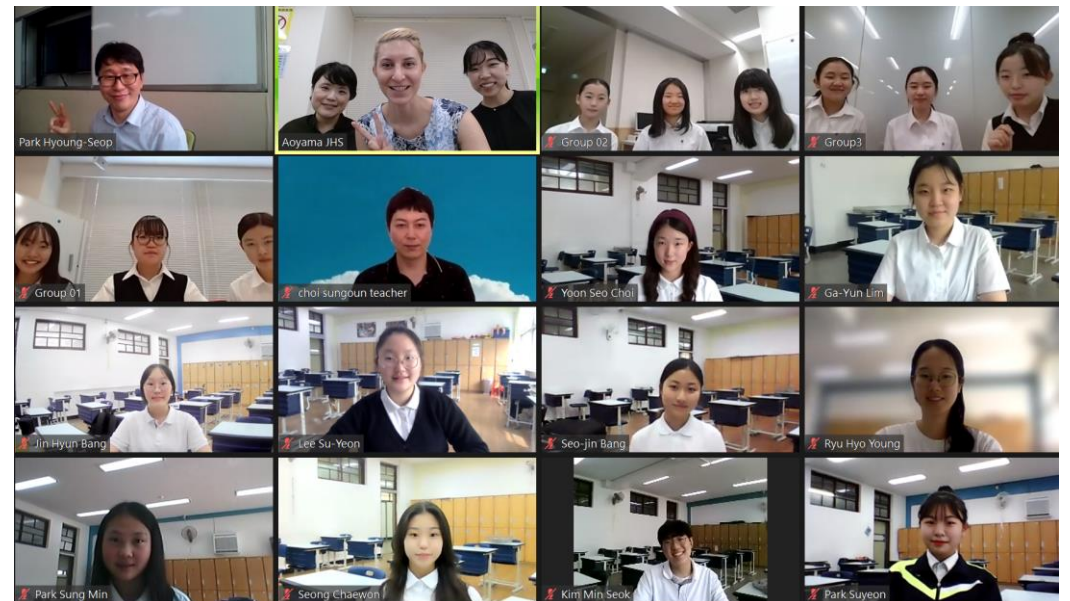


③ 韓国 梨花女子大学附属中学校

第2弾 韓国 梨花女子大学附属中学校 6月14日

韓国組は3対3のグループ交流です。

お互いに社会的なテーマや個々に関心のあることを英語で
まとめ、発表と質疑応答
を交えながら有意義な時間
を過ごすことができました。



④ オーストラリア ILC 校

第3弾 オーストラリア ILC 校 6月～毎月1回

ILC 校では、日本語クラスがあるため、日本語と英語の相互学習的な位置づけとして、両言語を使いながら交流を図ります。1対1でバディーを組み、1か月単位でビデオレターの交換を始めています。その様子をご覧ください。



👉 [オーストラリア ILC 校 ビデオレター](#)

最後に

中等部生は、海外に対する関心が高いのも特徴の一つです。

実際に現地へ赴くことができない状況下にあっても、異なる文化・言語・価値観をもつ同世代や先生方との交流を通して、中等部生には少しでも多くのものを吸収してもらいたいと思います。

